

# 平成 25 年度事業報告書

## [1] 政策研究

昨年度に引き続き研修セミナー参加者を中心に研究会を催した<敬称略>。

月 / 日	講師名	役 職	テ ー マ
25. 5. 28	太 田 清 彦	習志野市危機管理監 元防衛大学校教授	国際情勢の変化と自衛隊の役割
10. 15	倉 重 浩 太 朗	弁護士	日本労働市場のひずみ-労働法専門 弁護士の視点 -
3. 20	今 西 光 男	ジャーナリスト	安倍政権とメディアの関係

施設見学研修を下記の通り開催した。

①	期 日	平成 25 年 6 月 29 日 (土)
	視察、訪問先等	陸上自衛隊富士学校機甲科部、普通科部
②	期 日	平成 25 年 7 月 25 日 (木)
	視察、訪問先等	海上自衛隊横須賀地方隊、NTT ドコモ R&D センタ
③	期 日	平成 25 年 8 月 23 日 (金) ~24 日 (土)
	視察、訪問先等	陸上自衛隊富士総合火力演習
④	期 日	平成 25 年 10 月 18 日 (金) ~19 日 (土)
	視察、訪問先等	西日本シティ銀行 (講話)、トヨタ自動車九州宮田工場、九州国立博物館、 ふくや (併せて講話)
⑤	期 日	平成 26 年 1 月 31 (金)
	視察、訪問先等	ANA機体メンテナンスセンター、訓練センター
⑥	期 日	平成 26 年 2 月 7 日 (金) ~8 日 (土)
	視察、訪問先等	東京電力柏崎刈羽原子力発電所
⑦	期 日	平成 26 年 2 月 26 日 (木)
	視察、訪問先等	国際協力機構 (講話、地球ひろば見学)
⑧	期 日	平成 26 年 3 月 14 日 (金) ~15 日 (土)
	視察、訪問先等	新日鐵住金室蘭製鉄所、JX 日鉱日石エネルギー室蘭製油所、東日本高速 道路北海道横断自動車道天狗山トンネル工事現場、陸上自衛隊第 11 旅団

## [2] 研修セミナー (フォーラム' 80)

官庁、政府系機関、民間企業を中心に各団体から派遣される中堅幹部職員を対象として、内外の学者、専門家等を講師に招聘し、我が国経済社会における次代の後継者を育成することを目的とした研修セミナー (フォーラム' 80) を実施した。

(1) 開講状況 (平成 23 年度からの継続を含む)

第 69 期 : 開講日 ..... 平成 24 年 12 月 6 日  
終講日 ..... 平成 25 年 10 月 10 日

※ 修了後、第 69 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 70 期 : 開講日 ..... 平成 25 年 5 月 14 日  
終講日 ..... 平成 26 年 3 月 4 日

※ 修了後、第 70 期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第 71 期 : 開講日 ..... 平成 25 年 12 月 5 日

※ 現在受講中

## (2) 講師・テーマ一覧 (本年度実施分のみ掲載、役職は当時、敬称略)

## &lt;第69期&gt;

月/日	講師名	役職	テーマ
25.4.11	吉武博通	筑波大学 教授	大学改革の現状と課題
4.18	藤田エミ	ANAラーニング 講師	ビジネスマナー&パーティーマナー (実践形式で)
4.25	山田隆持	(株)NTTドコモ 取締役相談役	モバイルサービスの進化とドコモの 新たな価値創造への取組み
5.16	佐々木秀幸	日本陸連 名誉副会長	健康とスポーツ
5.23	小林宏之	元 日本航空 (株) 機長	安心・安全確保のリスクマネジメント
5.30	中島英也	(株)CSK サービスウェア 執行役員	D-SAT リダクションー不満の削減に ついてー
6.4	渥美堅持	東京国際大学 名誉教授	イスラーム文化ー歴史、宗教、政治、 社会ー
6.13	野口秀行	ノースアジア大学 特任教授	激動する北東アジアを俯瞰する
6.20	加地伸行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代
7.4	福田真也	証券取引等監視委員 会委員	最近の SESC の動き
7.11	今西光男	ジャーナリスト	メディアの危機と新しい試み
7.18	森一弘	真生会館 理事長	現代世界とカトリック教会
9.5	森亮二	流山市議会 議員	自公政権下で求められる国と地方政 治の関係
9.26	野田健太郎	(株)日本政策投資銀行 設備投資研究所上席主任研究員	事業継続マネジメントによる企業 価値向上に向けて
10.3	小林英夫	早稲田大学大学院 教授	東南アジアの経済発展と日本ー過去、 現在、未来ー
10.10	終 講 式		

## &lt;第70期&gt;

月/日	講師名	役職	テーマ
25.5.14	開 講 式		
5.21	大来洋一	政策研究大学院大学 客員教授	アベノミクスとそれに欠けるもの
6.4	渥美堅持	東京国際大学 名誉教授	イスラーム文化ー歴史、宗教、政治、 社会ー
6.11	宇治孝則	日本電信電話 (株) 顧問 (前副社長)	ICTの新潮流と ICT利活用の促進ークラウド が変える世界と高信頼の通信インフラー
6.20	加地伸行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代

月／日	講師名	役職	テーマ
7. 2	呉 忠 根	元帝京大学 教授	最近の朝鮮半島情勢
7. 9	後 藤 正 彦	元 (株) 博報堂 CC 局長	企業のリスクコミュニケーション
7.18	森 一 弘	真生会館 理事長	現代世界とカトリック教会
8.27	伊 藤 数 子	(株) パステルラボ 社 長	ユニバーサルコミュニケーション実 現に向けて
9. 3	野 口 秀 行	ノースアジア大学 教 授	アベノミクスと TPP
9.26	野田 健太郎	(株)日本政策投資銀行 設備投資研究所上席主任研究員	事業継続マネジメントによる企業 価値向上に向けて
10. 3	小 林 英 夫	早稲田大学大学院 教 授	東南アジアの経済発展と日本-過 去、現在、未来-
10. 8	中 島 英 也	(株)CSK サービスウェア 執行役員 第二事業本部長	D-SAT リダクション-不満の削減-
10.22	吉 武 博 通	筑波大学 教 授	大学改革の展望
11. 5	小 林 宏 之	元 日本航空 (株) 機 長	安心・安全確保のリスクマネジメント
11.12	藤 田 エ ミ	ANA ビジネスソリューション(株) 講 師	ビジネスマナー&パーティーマナ ー (実践形式で)
11.19	知 原 信 良	杏林大学 教 授	これからの税制 - 消費税と法人税 の話題を中心に-
12. 3	福 田 眞 也	証券取引等監視員会 委 員	最近の SESC の動き
12.10	松 谷 明 彦	政策研究大学院大学 客員教授	人口減少下の日本経済
12.17	今 井 和 男	弁 護 士	企業のコンプライアンス
26.1.14	森 亮 二	流山市議会 議 員	自公政権下で求められる国と地方政 治の関係
1. 21	齋 藤 善 久	獨協大学 非常勤講師	発想力とコミュニケーション力
1. 30	宮 本 雄 二	元中国大使	2014 年、中国の展望と日中関係
2. 26	齋 藤 健	衆議院議員 環境大臣政務官	明日の日本を創る
2. 4	吉 田 恵 一	東京電力 (株) 企画部 マネジャー	エネルギー情勢と電気事業の課題
2.13	久保田 勇 夫	(株) 西日本シティ銀行 頭 取	アメリカという国 ～日米金融交渉 の経験を踏まえて～
2.18	森 公 高	日本公認会計士協会 会 長	経済社会のインフラとしての会計・ 監査の課題
2.27	橋 本 久 義	政策研究大学院大学 名誉教授	明日を拓く～中小企業の底力～
3. 4	終 講 式		

<第71期>

月/日	講師名	役職	テーマ
25.12.5	開講式		
12.12	磯部晃一	陸上自衛隊 東部方面総監 (陸将)	国際情勢の変化と我が国の安全保障
12.19	呉忠根	元 帝京大学 教授	最近の朝鮮半島情勢
26.1.23	大来洋一	政策研究大学院大学 客員教授	安倍政権下の財政金融政策について
1.28	宮本雄二	元駐中国大使	2014年、中国の展望と日中関係
2.4	吉田恵一	東京電力(株) 企画部マネージャー	エネルギー情勢と電気事業の課題
2.13	久保田勇夫	(株)西日本シティ銀行 頭取	アメリカという国 ～日米金融交渉 の経験を踏まえて～
2.20	伊藤数子	(株)パステルラボ 代表取締役社長	ユニバーサルコミュニケーション実現 に向けて
2.27	橋本久義	政策研究大学院大学 名誉教授	明日を拓く～中小企業の底力～
3.6	野田健太郎	(株)日本政策投資銀行 設備投資研究所上席主任研究員	事業継続マネジメントによる企業 価値向上に向けて
3.13	知原信良	杏林大学 教授	これからの税制 - 消費税と法人税の話 を中心にー

(3) 見学会・合宿・その他活動

①	期 日	平成25年6月17日(月)
	視察、訪問先等	リオン本社研究所
②	期 日	平成25年7月19日(金)
	視察、訪問先等	大正製薬大宮工場
③	期 日	平成25年11月14日(木)
	視察、訪問先等	東京ガス根岸工場、電源開発磯子火力発電所

### 【3】 国際交流

平成 25 年 9 月第 34 回海外研修団を組織し、総勢 31 名でフィリピン、ベトナム、インドネシア、タイを訪問した。概要は次の通り（所属肩書などは当時）。

① 期 間	平成 25 年 9 月 8 日～9 月 18 日	
② 団 長	恩 田 宗 氏	一般社団法人総合研究フォーラム業務執行理事
② チームリーダー	大 澤 宏 介 氏	日機装 株式会社
同 上	吉 田 英 樹 氏	株式会社 NTTドコモ
同 上	生 駒 昌 平 氏	株式会社 協和エクシオ
同 上	野 田 智 也 氏	有限監査法人 トーマツ
③ 報告書編集長	戸 畑 文 彰 氏	株式会社 西日本シティ銀行
同 上	山 田 俊 樹 氏	全日本空輸 株式会社
編集委員	今 野 敦 哉 氏	東日本高速道路 株式会社
同 上	三 浦 康 秀 氏	電源開発 株式会社
同 上	西 川 和 宏 氏	株式会社 日本政策投資銀行
同 上	米 倉 礼 二 氏	アーク監査法人
④ 主な訪問地	マニラ（フィリピン）、ハノイ（ベトナム）、ジャカルタ（インドネシア）、バンコク（タイ）	
⑤ 訪問地別主要行事（肩書きなどは当時）		
マニラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹若次席公使兼総領事講話</li> <li>・藤井日本人商工会議所副会頭講話</li> <li>・村田製作所フィリピン製造会社見学</li> </ul>	
ハノイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・谷崎大使講話</li> <li>・トアン社会科学院ベトナム経済研究所副所長講話</li> <li>・日機装ベトナム工場見学</li> </ul>	
ジャカルタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセアン代表部シュバシユ市場統合局長講話</li> <li>・石兼大使（アセアン日本代表部）講話</li> <li>・齋藤参事官（日本大使館）講話</li> <li>・JJC 本岡理事長講話</li> <li>・東ジャカルタ工業団地見学</li> <li>・カルピスインドネシア社見学</li> </ul>	
バンコク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐藤大使講話</li> <li>・石井盤谷日本人商工会議所事務局長講話</li> <li>・バンディット泰日工業大学副学長他講話</li> <li>・ホンダオートモビルタイランド社見学</li> </ul>	